

1 愛媛県戦没者追悼式



※写真提供 愛媛県

開催概要 (平成26年度)

歳事名：愛媛県戦没者追悼式 ※一般戦災死没者を含む  
 会場：ひめぎんホール (メインホール)  
 住所：愛媛県松山市道後町2-5-1  
 (伊予鉄道 南町・県民文化会館前駅 すぐ)  
 日時：平成26年8月15日 (金) ※例年8月15日開催  
 参列者数：約2,000人  
 連絡先：愛媛県 保健福祉部 長寿介護課 援護恩給係 089-912-2434 (直通)

式次第 (平成26年度)

1. 開 式
2. 国歌 斉 唱
3. 黙 と う
4. 式 辞…知事
5. 追 悼 の 辞…県議会議長、遺族代表
6. 追 悼 電 報 の 披 露…厚生労働大臣、厚生労働省社会・援護局長
7. 献 花
8. 閉 式

式 辞 (平成26年度)

戦没者を追悼し平和を祈念する日を迎え、愛媛県戦没者追悼式を厳かに執り行うに当たりまして、戦没者の御霊に謹んで哀悼の言葉を申し上げます。

幾多の苦しみと深い悲しみをもたらした先の大戦が終わりを告げてから、はや69年の歳月が過ぎ去りました。

この間、我が国は、焦土の中から国民のたゆまぬ努力の積み重ねによりまして、飛躍的な発展を遂げ、世界に類を見ない平和で豊かな国家を築いて参りました。

しかしながら、今日の平和と繁栄の陰には、苛烈を極めた戦いで傷つき倒れ、あるいは戦後に至るまで異境の地に残され、最期まで祖国の安泰と家族の無事を念じつつ、帰らぬ人となった方々の大きな犠牲と、かけがえのない肉親を亡くされた御遺族の皆様の大変な御苦労があったことを、私たちは決して忘れてはなりません。

ここに、犠牲となられました戦没者の御霊に対しまして、謹んで追悼の誠を捧げますとともに、深い悲しみの中で、多くの苦難を乗り越えられ、今日まで歩んで来られました御遺族の皆様へ、心からお慰めを申し上げます。

御案内のとおり、世界を見渡しますと、今なお、一般市民を巻き込んだテロや武力紛争などによって、尊い命が傷つき、うばわれる悲痛な出来事が後を絶たず、誠に残念でなりません。

歌人・与謝野晶子が、当時、戦争が激化していく状況を嘆いた「秋風やいくさ初まり港なるたゞの船さえ見て悲しけれ」という未発表歌が、先般発見されました。戦後生まれが人口の大部分を占めるようになった現在、戦争経験者の子であり、孫である私たちが、戦争の悲惨さを風化させることなく、何物にも代えられない平和の尊さを、次代を担う子どもたちにしっかりと語り継ぎ、こうした歌が再びよまれることのない、真に平和な社会の構築に向け、不断の努力を続けていくことが極めて重要であります。

このような中、県におきましては、前向きな気持ちと思いやりの心が結集した「愛顔」の輪が県内一円に大きく広がり、県民の皆様が愛媛ならではの幸せのかたちを見つけ、それを創ることができるよう、「愛顔あふれる愛媛づくり」に全力で取り組んでいるところです。

本日の戦没者追悼式に当たり、あの悲しい歴史を二度と繰り返すことのないよう、8月15日が我が国の平和の原点であることを改めて心に刻み、恒久平和への思いを新たにし、ふるさと愛媛の限らない発展のため、県民の皆様と心をつなげて着実に歩みを進めて参りますことを、ここに固くお誓いいたします。

終わりになりますが、戦没者の方々の御冥福を心からお祈り申し上げますとともに、御遺族、並びに御列席の皆様方がいつでもお元気で、お幸せでありますよう祈念申し上げます、式辞といたします。

平成26年8月15日  
 愛媛県知事 中村 時広